

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域との関りを積極的に持ち、地域の中でのホームの役割確認と地域貢献となることが必要。	地域の方が地域で長く生活することが出来るよう、体操等で活性化を図る活動を行う。	地域の方と話し合い、まずは月に一回程度から始め、地域に活動のことを知ってもらい、少しずついろんな方と関り、広めていく。体操等を伝え、自宅でも実践できるように行っていく。	12ヶ月
2	35	避難訓練を地域の方にも参加していただき、いざという時の協力体制を整備する事が必要。	運営推進会議の時に次回の避難訓練の開催時期を報告し、協力体制を得て、整備する。	日頃の運営推進会議の時には、協力をお願いしているが、実際、開催時に参加協力をしていなかったため、連絡を必ず行う。また、実際に参加してもらうことで、どういった協力をお願い出来るのかを確認し、訓練に活かしていきたい。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。